

平成28年度

事業報告並びに決算報告書

平成28年度 横浜市港北区社会福祉協議会 事業報告 概要

平成28年度は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画「ひっとプラン港北」の基本理念である「誰もが安心して暮らせるまち港北」を目指し、「ひろがる」「つながる」「とどく」の柱をかけ、計画を推進してまいりました。

また、計画を推進するため「Ⅰ 福祉啓発」「Ⅱ 個人の自立支援」「Ⅲ 地域の福祉力向上」「Ⅳ ボランティア活動の推進」「Ⅴ 信頼される組織運営」を柱に事業を進め、取り組みを行いました。

特に、「身近な地域の生活支援体制整備に向けた対応」「地域ケアプラザとの一体的地域支援」「ボランティアセンター機能の強化」「第3期港北区地域福祉保健計画の推進」「障害児・者外出支援 移動情報センターの強化」の5つの事業を重点事業として取り組みました。

1 身近な地域の生活支援体制整備に向けた対応

平成28年度は生活支援体制整備事業がはじまり、生活支援コーディネーターが配置されました。区役所・地域ケアプラザと協力しながら、各地域の特徴、高齢者の日常生活の課題分析を行い、何が必要とされているかのアセスメントを行いました。

区社協内では、みんなの助成金の利用団体をはじめ、区社協業務から得られるデータを分析し、区内の状況や活動団体の状況等の分析を行いました。

小地域活動支援では、「身近な地域のつながり・支えあい」という視点で、地域ケアプラザとの更なる連携を強化し、身近な地域の課題把握と具体的な取り組みを展開しました。

2 地域ケアプラザとの一体的地域支援

港北区地域福祉保健計画「ひっとプラン港北」第3期計画の地区計画推進を、地域ケアプラザや区役所とともに積極的にサポートしました。

また、地域支援の方向性の共有化などを目的に地域ケア会議へ参画し、各々の役割分担等により地域活動支援をすすめました。

3 ボランティアセンター機能の強化

10月よりボランティアコーディネート業務の全てを職員化しました。コーディネーターのスキルアップを図るとともに、ニーズの把握や個別支援から地域の課題につなげる等、機能の充実をはかりました。

また、新吉田地区社会福祉協議会と協働で西部方面ボランティアセンター「やすらぎの家」を継続運営し、コーディネーター研修・ボランティア体験学習、実践的なボランティアの育成などを実施しました。更に、ボランティアセンター機能とボランティア活動について広報活動に努めました。

4 第3期港北区地域福祉保健計画の推進

港北区地域福祉保健計画「ひっとプラン港北」第3期計画の1年目にあたり、地域の福祉保健活動が進むよう、地域ケアプラザ・区役所と協働して支援を行いました。10月のほくほくフェスタの区民フォーラムにおいて「健康づくり」をテーマに取り組む地区に活動発表をしていただき、区民啓発につとめました。

また、11月には地区連絡会を開催し、各地区のひっとプラン推進者による情報交換をワールドカフェ形式（話し合いの手法の一種）で実施し、各地区の計画がつながる機会と位置付けました。

5 障害児・者外出支援 移動情報センターの強化

障がい児・者のための外出相談窓口「おでかけ GO！港北」の広報を強化しました。相談から得られた課題解決のため、外出に関わる地域の担い手発掘の取組として、講座を実施しました。その結果、相談件数が増加しました。

年間を通じて移動情報の収集を行うとともに、相談者への的確な対応に努めるために、データの蓄積および関係機関との情報交換・情報収集等を継続して行いました。加えて、情報共有とネットワークづくりを目的に移動事業者連絡会、推進会議を開催しました。

また、ガイドボランティア活動者を対象とした座談会の開催に加え、横浜市ガイドボランティア事業の事務取扱団体としての業務も行いました。

詳しくは次ページ以降 事業区分ごと掲載しました

I 福祉啓発

1 区社協ホームページの運用【転換】

<中期計画 5-1>
<ひとつ とどく-1>

区社協のホームページにより、地域福祉に関する情報・ボランティア情報を提供しました。今年度はホームページを見た方からのボランティア応募等もありました。

港北区内のボランティア活動・当事者活動情報を掲載したり、事業等の案内をするなど、より区民が使いやすい情報提供を心がけました。

また、活動や事業に関する問い合わせを電子メールにより対応できるようにしました。

アクセス件数:13,024件 更新回数:12回

【ホームページアドレス】<http://www.kouhoku-shakyo.jp/>

【Eメールアドレス】hokuhoku@kouhoku-shakyo.jp

2 広報紙「ふくしのまど・ボランティアセンター通信」の発行

<中期計画 5-1>
<ひとつ とどく-1>

地域の福祉活動・区社協事業・ボランティアセンター情報を広報紙「ふくしのまど・ボランティアセンター通信」を定期的に広報しました。発行エリア外の地区については、増刷して町内会回覧で情報提供しました。更に、定期発行分に加え、1月には特別号としてひとつプラン特集記事を掲載しました。

また、平成28年度はボランティア活動募集の周知のため新たに「ボランティア情報」を作成し毎月発行しました。

発行回数:ふくしのまど 年4回【7月・9月・11月・1月(特別号)・2月】
ボランティア情報 年6回【9月より毎月発行】

発行部数:ふくしのまど 67,500部/回
ボランティア情報 50部/回

配 布 先:ふくしのまど 地域新聞に掲載(新聞折込)、拠点窓口、地域ケアプラザ窓口等
ボランティア情報 館内掲示、横浜市社協ホームページ

3 区社協リーフレットの活用

<中期計画 1-1,1-2>
<ひとつ とどく-1>

事業ごとに作成しているリーフレットやパンフレットを活用して、より効果的・より住民に届く福祉啓発活動を進めました。

4 港北ほくほくフェスタ・第34回社会福祉大会の開催

港北区区民フォーラム(港北区福祉保健センター主催)、ボランティア広場(港北区ボランティア連絡会主催)と協働して「港北ほくほくフェスタ」を開催しました。

開催時期:平成28年10月28日

開催場所:港北公会堂

内 容:式典・表彰・会員活動の発表等

参 加 者:約1,000名(内600名は公会堂)

5 子育て支援情報サイト「ココマップ」の運用

<中期計画 1-2>
<ひとつ とどく-1>

NPO法人びーのびーと協働し、港北区内の子育て支援に関する情報を一元的に、ホームページ及び広報紙を通じて提供しました。

- ◆ブログを通じたタイムリーな情報提供
- ◆季節・時期に合わせた特集記事の掲載
- ◆編集委員会の開催(毎月開催):全12回

【ホームページアドレス】<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

II 個人の自立支援

1 港北区社協あんしんセンター事業の実施

<中期計画 2-1、2-3>
<ひとつ とどく-1、2>

高齢の方や障がいのある方など新規相談者への相談の充実を図ると共に、サービス利用者に対するきめ細やかなサービス提供を行うことで、利用者の自立生活を支援しました。

また、地域の介護予防の集まり、区役所・地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・施設、地区民児協議などへ事業説明を行い、利用者への開拓を図ると共に、制度の周知を行いました。

【関係機関との連携】

- ①港北区地域包括支援センター連絡会社会福祉士分科会へ出席
- ②港北区事業者連絡会ガンバ港北への役員参画

【利用者開拓】

港北区独自で製作したチラシや事例集を使用し、関係機関へ制度を広く広報しました。

◆初回相談件数:63件 ◆契約者数:37名(28年度末現在) ◆新規契約者数:14名

2 要援護者移送サービス事業の実施

<中期計画 5-7>
<ひとつ とどく-1>

公共交通機関の利用が難しい在宅の高齢者、難病患者、障がい者等を対象とする外出支援サービスをボランティアと共にを行うことで、通院等の日常の外出を支援しました。

また、サービスの質の向上のため、定例会を隔月で開催し、利用者の状況確認や情報の共有、安全運行のための研修などを行いました。

◆利用登録者:355名 ◆延べ利用件数:1,079件

3 障がい者余暇支援事業の実施

<中期計画 3-7>

外出を中心とした余暇プログラムを通じて、障がいのある方の生活圏の拡大を図ると共に障がいの有無を超えた仲間作りを進めました。

昨年度に引き続き、青年ボランティアグループ「GIFT」の育成と自立を支援しました。

◆余暇活動プログラム
・全体プログラム
①フラワー アレンジメント(6月12日)
②こどもの国(7月10日)
③大池公園キャンプ(8月20日～21日)
参加者:障がい者 8名、ボランティア 20名、専門職 4名

・クリスマス会(12月11日)
参加者:障がい者 9名、ボランティア 16名

◆港北なつとも(港北区学齢障害児支援事業)への参加
ボランティア募集やボランティアヘオリエンテーションを行いました

◆にじいろ(子ども高次脳機能障害セルフヘルプグループ)
こうぼく高次脳機能ネットワークとの連携により高次脳機能障害のある子どもを対象としたサロンを平成28年度から本格的に実施。みんなの助成金を申請し、自主化に向けての団体支援を行いました。

4 障がい児・者のための外出相談室 「おでかけGO!港北」の実施【重点】

<中期計画 5-6>
<ひとつつながる-2>

横浜市障害者プランの「将来にわたるあんしん施策」の一つとして実施。障がいのある方の移動を支援する情報・相談の拠点として移動情報センターを運営しました。

移動手段の情報入手が難しい障がい者の現状を解決するため、相談室のデーターを蓄積し、的確な情報を提供するとともに、出てきた課題解決のための事業に取り組みました。

「こういう場合にはどのようなことができるの？」というような、移動に関する各種制度、サービスの利用方法等の相談と情報提供を行いました。関係機関との情報共有や、担い手育成のための出張講座を行いました。

また、横浜市ガイドボランティア事業を引き続き実施しました。

(1) 相談窓口の強化

地域のボランティアやガイドヘルパー、介護タクシー等の移動情報を収集し、相談者に的確な対応をしました。障がいのある方が相談しやすいよう周知に努めました。

◆相談受付件数:230件

(2) 移動支援提供者の連絡会の実施

関係機関との情報共有と地域のネットワークづくりに必要な仕組みの構築を目的に、サービスの提供分野ごとに集まった少人数での事業所連絡会を開催し、意見交換を行いました。

◆推進会議:4回

5月26日／9月7日／12月2日／3月7日

◆事業所連絡会:3回

4月25日／5月23日／6月21日

(3) 通学支援ボランティア育成

地域で移動困難者の外出支援を行っていくため、地域住民の障がい理解や協力者を増やすことを目的に講座を開催しました。

◆出張講座:1回(前編と後編に分けて2日間実施)

11月4日/11月8日

(4) ガイドボランティア向け座談会の実施

ガイドボランティア同士の情報交換や課題の共有を行うことを目的に開催しました。

◆座談会:2回

2月9日・2月23日

5 在宅福祉分科会の開催

<中期計画 4-1>
<ひとつ ひろがる-2>

年齢や障がいの有無を問わず、支援を必要としている人が在宅で安心して暮らしていくために、福祉・保健・医療分野のフォーマルサービス・インフォーマルサービスが連携して支援していくための仕組みづくりを検討しました。平成28年度は「ひとつプラン港北」についての勉強会、個別ケース検討、生活支援コーディネーターとの情報交換会のほか、介護老人保健施設の見学会を企画・実施しました。

【勉強会】

- ・ひとつプラン港北について(5月25日)
- ・個別ケース検討(9月28日)
- ・生活支援体制整備事業について(11月30日)

【見学会】

- ・介護老人保健施設 ナーシングプラザ港北(7月27日)

6 障がい者セーフティネット分科会の開催

<中期計画 3-5>
<ひとつ ひろがる-1>

「障がい理解の促進」と「障がい者のエンパワメント」の視点に立ち、地域防災拠点訓練や港北ほくほくフェスタにて啓発活動を行いました。

また、災害時要援護者支援事業の理解促進を目的として、当事者及び地域の活動者等を対象に、主催講座を企画開催しました。

【分科会】

開催回数:全体会 6回、役員会 6回

【地域防災拠点訓練への啓発活動】

北綱島小学校 開催日:10月23日 分科会参加者:8名
コンフォール日吉 開催日:11月6日 分科会参加者:6名

7 保育所分科会の開催

<中期計画 4-1>
<ひとつ ひろがる-2>

公立・私立の枠を超えた「港北区認可保育園のネットワーク」の構築をすすめました。その中でも区内子育て支援団体との連携を進め、合同の研修会・交流会を実施しました。

(1)研修会

日時:平成29年1月13日 15:00~17:00

場所:港北区福祉保健活動拠点 3階 多目的研修室

内容:「職員のモチベーションUPを引き出すコミュニケーション」

講師:一般社団法人Seeds growth coaching 代表理事 橋口 直子 氏

(2)定例会

①日時:平成28年5月13日 15:00~15:30

場所:港北区福祉保健活動拠点 3階 多目的研修室

内容:情報交換「新年度に入って各園の取組」

②日時:平成28年7月8日 15:00~15:30

場所:港北区福祉保健活動拠点 3階 多目的研修室

内容:情報交換「各園での職員園内研修についての工夫等」

③日時:平成29年3月10日 15:00~15:30

場所:港北区福祉保健活動拠点 3階 多目的研修室

内容:情報交換「次年度分科会事業計画について」

(3)保育所分科会・港北区内子育て支援団体 合同交流会

日時:平成28年9月9日 15:30~17:00

場所:港北区社会福祉協議会 3階 多目的研修室

内容:ワールドカフェ形式(話し合いの手法の一種)による意見交換

(4)小規模保育園との交流会

日時:平成28年11月11日 15:30~17:00

場所:港北区社会福祉協議会 3階 多目的研修室

内容:各園の活動紹介と課題の共有

(5)わくわく子育て広場

実行委員会:全7回(4/18、5/16、6/21、7/19、8/22、9/3、10/28)

開催:平成28年9月3日 港北公会堂にて

内容:あそび、食育、舞台、PR(パネル展示等)

8 各種ネットワークへの参加

様々な支援機関、団体のネットワークに参加しました。

- (1) 港北区自立支援協議会
- (2) 港北区地域作業所連絡会
- (3) こうほく高次脳機能ネットワーク
- (4) 港北区事業者連絡会ガンバ港北
- (5) 港北成年後見サポートネット
- (6) 港北区地域包括支援センター連絡会社会福祉士分科会
- (7) 港北区高齢者虐待防止連絡会

9 生活福祉資金貸付事業の実施

<中期計画 1-5、5-8>
<ひとつ とどく-2>

総合支援資金貸付等を引き続き円滑に進め、生活困難者を支援しました。

また、民生委員の協力を得て適切な援助、貸付指導を行いました。

<貸付相談・問い合わせ対応件数> 1, 584件

<新規貸付件数>

生活福祉資金:32件

総合支援資金: 0件

臨時特例つなぎ資金:0件

不動産担保型生活資金:0件(要保護世帯向け含む)

緊急小口資金:2件

10 障がい者自立生活セミナーの開催

<ひとつ ひろがる-2>

障がい当事者が自身の生活を振り返り、今後の社会生活について自ら考え、選択していく力を引き出すためのきっかけの場としてセミナー等を利用するについて、内部で検討を行いました。

III 地域の福祉力向上

1 「ひっとプラン港北」の推進および策定【重点】

<中期計画 1-4>

平成28年度は「ひっとプラン港北」第3期の1年目でした。区全体「計画の推進を図るとともに、各地区の計画が順調にすすむよう、区役所・地域ケアプラザとともにサポートスタッフとして地域支援につとめました。

- (1)ひっとプラン港北策定委員会:2回(6月2日、3月2日)
- (2)地区別計画策定委員会に参加しました。
- (3)ほくほくフェスタ地域福祉フォーラムにて、介護予防事業を推進している地区の中から3つの地区に活動を発表していただき、広く周知に努めました。
- (4)地区連絡会議:各地区のひっとプラン推進担当者が一同に会した地区連絡会議を開催し、ワールドカフェ形式(話し合いの手法の一種)で自由に意見交換をしていただきました。
- (5)ふるさと港北ふれあいまつりにて、パネル展示により計画の紹介を行いました。

2 みんなの居場所支援

<ひっと つながる-1>

「みんなの居場所」(3か所)がより地域の誰もが集える居場所として活用されるよう支援を行いました。

- (1)大倉山地区みんなの居場所
- (2)ふらつと高田
- (3)コミュニティハウス ホッとカフェ(城郷地区)

3 身近な地域における生活支援体制整備事業【重点】

<中期計画 1-1,1-2>

<ひっと ひろがる-2、とどく-2>

平成28年度より生活支援コーディネーターが区社協に配置されました。港北区全体の地域アセスメントを区役所・地域ケアプラザと共にすすめながら、地域ケアプラザの生活支援コーディネーターの支援を行いました。

- (1)会議の開催・参加
 - ◆生活支援コーディネーター連絡会 12回(月1回)
 - ◆事務局会議(高齢担当・事業企画担当)12回(月1回)
 - ◆区推進会議(地域ケアプラザ所長会)12回(月1回)
 - ◆福祉局推進会議12回(月1回)
- (2)全13地区共通のアセスメントシートを用い、各地区の人口や高齢化率・まちの状況を区役所地域ケアプラザと共に分析しました。
- (3)地域のサロンや訪問型ボランティア活動を把握しリスト化しました。また、たすけあい型ボランティア団体の連絡会を開催し、区域での課題把握につとめました。
- (4)「食の支援に関する意見交換会」の開催
平成27年度に開催した会員セミナー「食の支援」に参加した、「子ども食堂」に関心のある方を中心に意見交換会を継続開催し、情報の共有とともに実施に向けての課題解決について話し合いました。

開催回数:3回 参加者:約59名

4 地域ケアプラザとの一体的な地域支援【重点】 <中期計画 1-1, 1-2> <ひとつ とどく-1>

身近な地域のつながり・支えあいをより推進するために、一人ひとりの生活に向き合い、その課題の解決にむけて、住民による小地域福祉活動の更なる推進に、各種事業部門を通じて、地域ケアプラザと連携を強化して取組みました。

(1) 篠原地域ケアプラザとのモデル事業の企画実施

篠原地域ケアプラザとともに篠原地区内の生活課題を住民が早期発見・対応、日常の見守りに結び付けられるよう、民生委員定例会終了後の時間を利用して情報交換会を実施しました。

(2) 地域ケアプラザ「定例ケアカンファ」「地域ケア会議」への参加

地域ケアプラザとともに、個々の生活課題の軽減、解消に取り組むため、各種会議に参加しました。

(3) 地域アセスメントシートの拡充

「地区社協のチェックシート」「地区社協との懇談会」などを通じて得た情報をアセスメントに反映し作成しました。

(4) 連絡会を通して、地域ケアプラザと課題を共有し、連携を密にし課題解決に取り組みました。

地域活動交流コーディネーター連絡会の開催(年10回)

生活支援コーディネーター連絡会の開催(年12回)

(5) 地域ケアプラザ包括支援センターとの連携

港北区地域包括支援センター社会福祉士分科会への参画し情報交換を行いました。

5 港北みんなの助成金による活動支援

<中期計画 1-2>
<ひとつ ひろがる-2>

「港北みんなの助成金」を通じ、港北区内のボランティアグループ・当事者活動・介護予防活動等の支援を行いました。

また、助成団体への聞き取りを行い、活動状況や課題の確認を行い、運営支援に反映しました。

助成規模 20,654千円

申込団体 259件

助成団体 258件

6 地区社会福祉協議会の支援【重点】

<中期計画 1-3、5-2>
<ひとつ ひろがる-1>

地域住民に一番身近な地区社協の運営の適正化と強化、住民の方々に信頼される地区社協を目指して、支援を行いました。

(1) 地区社協関係会議の開催

◆会長・事務局長合同会議(年5回)

区社協から地区社協へ組織的に依頼する機会、地区社協支援の方向性の確認の機会としました。

◆事務局長会議(年3回)

地区社協が抱える様々な課題を解決していくための具体策とその実践のための検討の機会としました。

(2) 「地区活動のチェックシート」に基づく地区社協ヒアリングの実施

「地区活動のチェックシート(第2版)」を活用して、地区社協の運営全般や事業についてヒアリングを通して活動や課題を共有しました。

(3) 地区社協関係者研修の実施

◆地区社協新任研修

地区社協の新役員が就う時期に会計・実務・役割等について研修を実施しました。

開催日：平成28年6月16日

(4) 地区社協役員と区社協事務局との懇談会

地区社協の次年度の方針をヒアリングし、地区支援と区社協事業への反映を目的に実施しました。

(5) 港北区13地区社協 活動啓発リーフレットの活用

地区社協の活動をまとめたリーフレットを活用し、活動の周知を図りました。

(6) その他の支援

◆地区担当職員による支援

◆事業助成金(賛助会費)の交付

◆地区社協活動運営費の交付

◆活動推進費(年末たすけあい募金)の交付

7 福祉保健活動拠点の運営

利用者に信頼されるような公平・公正な利用、利用者ニーズに即した拠点運営に努めました。

登録団体：195団体 利用状況：4,026件(年間) 稼働率57.4%(土・日・夜間含む)

◆利用調整会議の開催

開催回数：2回

◆避難訓練の実施

開催回数：2回

IV ボランティア活動の推進

1 区社協ボランティアセンターの強化 【重点】

<中期計画 3-7>
<ひとつ ひろがる-1>

ひとつプラン港北の柱「ひろがる」では、地域活動の担い手拡大を掲げています。ボランティアセンターの体制を充実させ、機能を強化しました。

(1)ボランティアコーディネートの実施

- ◆新規ボランティア登録者数
個人登録:62名 団体登録:3団体(12名)

- ◆ボランティアコーディネート数

依頼件数:167件 紹介件数:119件 調整中:21件 調整つかず:2件
取り下げ:21件 情報提供:4件

(2)ボランティアセンター人材育成

- ◆コーディネーター会議

開催回数:6回
内 容:ボランティア連絡会からの引継、困難ケースへの対応協議、依頼施設向けパンフレット作成、毎月のボランティア登録者情報の共有、ボランティア交流会について 等

- ◆コーディネーター勉強会

内 容:ボランティア連絡会からの引継、相談対応について
施設見学 ①万葉のさと
②オハナ菊名

(3)たすけあい型ボランティアグループの活動の把握と支援

区内で活動するたすけあい型ボランティアグループの連絡会を初めて開催し、日頃の活動の困りごとの情報交換を行ったほか、生活支援体制整備事業についてPRを行いました。

平成28年12月22日 参加者6名

(4)西部方面ボランティアセンター「やすらぎの家」の運営

新吉田地区社会福祉協議会と協働で、西部方面ボランティアセンター「やすらぎの家」の運営にあたりました。

①コーディネーター研修の実施 ②小・中学校向け「ボランティア体験学習」の実施 ③ミニサロンの開催、を3つの柱に地域性を活かしたボランティアセンターづくりを進めました。

- ◆「やすらぎの家」運営委員会

毎月1回開催
ニーズ情報共有、地域の活動について 等

- ◆「やすらぎの家」コーディネーター研修会

平成29年2月17日
「やすらぎの家」の運営について(振り返り)、相談記録について勉強会

- ◆夏休みボランティア体験講座

小学生向け車イス・視覚障害者体験:参加者延べ33名
中学生向けボランティア体験:参加者17名

- ◆ミニサロン

8月、1月以外毎月開催

(5)ボランティアセンター運営委員会の開催

多様な立場の委員からご意見をいただき業務に反映しました。

開催回数:全2回

第1回平成28年9月27日 善銀報告、指定配分終了について、上半期事業報告ほか

第2回:平成29年3月2日 下半期事業報告・29年度事業計画ほか

(6)ボランティア育成等に関する講座の実施

◆傾聴講座

平成28年9月10・17日 延べ参加者101名

◆精神保健ボランティア講座「こころの握手、しませんか」

平成29年1月28日、2月4・18・25日 参加者延べ129名

◆シニア大学にて「ボランティア活動について」(生涯学習連続講座の中の1回)

開催日時:平成28年7月12日

「ボランティア活動とは」、「港北区のボランティアセンターの状況について」等

2 福祉教育の推進

<中期計画 3-1,3-2>

<ひとつ ひろがる-2、ひろがる-3>

学校の授業意図や取組方法に迅速かつ柔軟に対応することで、区内福祉教育をすすめました。

(1)ボラリーグ★こうほくの実施

区内の中・高・大学生を対象とし、学生がボランティア体験をすることで、今後のボランティア活動のきっかけづくりとし、次世代活動者の育成を支援しました。区福祉保健センター、地域子育て支援拠点「どろっぷ」との協働事業として実施しました。

開催時期:7月～8月 参加者:延べ144名

内 容:ボランティア体験(区内保育園、高齢者施設、子育てサロン)

実施後、参加者に向けてボランティアセンターの登録周知を行いました。

協 力:区内子育てサロン、区内保育所、地域ケアプラザ

(2)福祉教育相談調整機能の充実

福祉の体験学習に関する相談対応や協力者紹介などを進めました。

・相談件数23件 (小学校21件、中学校2件)

・実施件数19件 (小学校17件、中学校2件)

(3)福祉教育における地域ケアプラザとの連携

地域・地域ケアプラザ・学校・区社協が日常的に繋がりを持てるように、学校の福祉教育を連携して進めました。各ケアプラザと地域ボランティア団体と協力し実施しました。

開催日:11/5新羽小学校 2/27篠原中学校

(4)「先生のための福祉講座(市域)」の共催

教員が、地域福祉や当事者理解を深め、今後の学校教育に活かせる視点等を習得することを目的とし講座を開催しました。

開催日:7月27・28日 参加者:延べ68名

(5)福祉教育パンフレットの周知

区社協で実施している福祉教育について、学校及び企業に周知するためのパンフレットを作成しました。

また、パンフレットを用い、学校校長会等に周知を行いました。

3 ボランティアセンター広報・情報機能強化

<中期計画 3-7>

<ひとつ ひろがる-1>

(1)「ボランティアセンター通信」発行<再掲>

発行:年4回(7月・9月・11月・2月)

発行部数:67,500部

配布先:地域新聞に掲載(新聞折込)、拠点窓口、地域ケアプラザ窓口等

ボランティア募集情報の掲載

(2)毎月のニーズ情報発行<再掲>

全6回

発行部数:300枚

(3)登録者向けボランティア募集情報の発信

登録者への電話連絡及び文書送付により情報の更新を行いました。横つながりづくりと、コーディネーターとの顔の見える関係づくりを目的に、登録者交流会も実施しました。

(4)ニード情報、活動団体情報の掲示

ボランティアセンター・福祉保健活動拠点に各種情報を掲示して、情報提供しました。

(5)福祉教育パンフレットの周知<再掲>

区社協で実施している福祉教育について、学校及び企業に周知するためのパンフレットを作成、学校校長会等に周知を行いました。

(6)区民活動支援センターと連携した情報発信

区民活動支援センターと連携し、区役所4階にニーズ情報を配架していただくことで、ボランティア募集情報の提供をしました。

4 ボランティア・市民活動分科会の開催

<中期計画 4-1>
<ひとつ つながる-2>

分科会員が主体的に活動を行い、ボランティア・市民活動分科会新聞を発行しました。また、ボランティア講座を開催しました。

(1)分科会開催

毎月第3木曜日開催

内容:地域活動情報の意見交換、講座の開催、分科会新聞発行

ほくほくフェスタパネル展示

(2)ボランティア講座

第1回:「共遊玩具ってな～に？ おもちゃからユニバーサルデザインを考える」

平成28年11月19日

参加者:23名

内容:おもちゃを実際に触りながらユニバーサルデザイン、障がい理解について考えを深める。

第2回:「高ちゃんのお役立ちボラ講座」

平成29年2月25日

参加者:32名

内容:レクリエーション講座

5 港北区災害ボランティア連絡会の運営

<中期計画 5-11>
<ひとつ とどく-3>

港北区災害ボランティア連絡会の事務局として、災害ボランティアコーディネーターの育成、災害ボランティア活動の普及・啓発に協力しました。

(1)定例会・役員会開催

年11回開催(8月を除く毎月開催)

定例会:第3水曜日 役員会:毎月1回

(2)港北区災害ボランティア連絡会ニュース

毎月発行(3月末現在52号)

編集委員会:毎月1回

(3)被災地支援(茨城県常総市・豪雨被害)

港北区災害ボランティア連絡会として、昨年度に続き被災地支援活動を実施。

開催日時:平成28年6月19日、7月25日、8月11日

延べ参加者:11名

内 容 :お茶会、お祭り出店、コンサート等の手伝い

(4)【開催事業】

①見学会

「常総市水害被災地視察ツアー」 平成29年3月12日

内容:災ボラ主催のバスツアー。現地のNPO法人コモンズや地域の役員の方々協力のもと被災地の状況を視察した。

②ふるさと港北ふれあいまつりへ参加

平成28年10月22日

内容:パネル展示、被災地支援物品の販売

③災害ボランティアセンターシミュレーション

平成29年2月19日

内容:災害ボランティアセンターの運営訓練

④太尾防犯拠点センター訓練 平成28年9月23日、平成29年1月20日

太尾防犯センターをボランティアセンターのサテライトと想定した運営訓練。
区役所との情報伝達演習を併せて実施。

⑤災害ボランティアセミナー

「常総市から学ぶ～地域との連携～」 平成28年11月27日

パネリスト:NPO法人コモンズ代表、常総市地域役員

内容:被災時にどう地域とつながっていったか、地域連携の必要性

⑥Dブロック会議(参加区:青葉区、都筑区、緑区、港北区)

第1回:平成28年10月29日 第2回:平成29年2月25日

内容:Dブロック災ボラフェイスブックについて、情報交換

6 善意銀行の運営

区内の福祉活動・市民活動を支援する財源として、増強につとめました。個人・企業・地域団体の方より、様々な寄託をいただくことができました。

物品寄付が一昨年度から相次いでおり、関係機関と相談の上、必要としている区民の方や地域ケアプラザ等へ適正に配分しました。

V 信頼される組織運営

1 信頼性のある事業経営

理事会・評議員会・部会・委員会の開催

地域福祉の推進を目的とする非営利団体としての認識を深め、地域に根ざした活動を推進し、また会員相互の連携・協働により組織運営を行いました。

理事会(年4回)

評議員会(年3回)

評議員選任・解任委員会(年1回)

部会(年4回)

委員会 ・ボランティアセンター運営委員会(全2回)

・港北みんなの助成金審査会・幹事会(全2回)

・「ひとつプラン港北」策定・推進委員会(全2回)

2 組織体制の整備強化

<中期計画 4-1、4-2>
<ひとつ ひろがる-2>

(1)会員組織の拡充

正会員の拡充により区社協の組織基盤の強化を図りました。

◆新規会員数 3団体(計256団体)

◆会員メリット講座

開催日:平成29年3月13日 13:30～15:30

内 容:各種ボランティア保険に入っておくメリットがわかる講座

講 師:損害保険ジャパン日本興亜株式会社 横浜支店 営業第三課副長

参加人数:14名

(2)分科会活動の活性化

テーマごとの分科会により、情報共有と地域福祉推進に向けた取り組みを行いました。

◆連合自治会町内会分科会

◆民生委員児童委員分科会

◆地区社会福祉協議会分科会(III-6 掲載)

◆保育所分科会(II-7 掲載)

◆在宅福祉分科会(II-5 掲載)

◆ボランティア・市民活動分科会(IV-4掲載)

◆障がい者セーフティネット分科会(II-6掲載)

3 苦情解決システムの充実

利用者が意見・要望を言いやすい、また利用者からの意見・要望を受け入れる環境をつくるとともに、苦情をニーズとして受け止め、事業・サービスの向上に努めました。

また、窓口満足度調査・ご意見箱の実施により、意見・要望等の聴取に努め、改善につなげました。

苦情件数:3件

4 リスクマネジメントの推進

社協内(市社協・区社協)で共有される事件・事故対応事例を、職員会議時並びに随時、職場内で共有し、事故の防止に努めました。

また、発生した事故については、迅速、適切な対応を図るとともに、職場での共有を行い、再発防止に取り組みました。

事故件数:2件

5 情報公開・個人情報保護制度の運用

社会福祉法の理念に立ち、透明性の高い事業運営を行いました。また、個人情報の適切な取り扱いを徹底して信頼性の高い運営を行いました。

6 財政運営の適正化

(1) 自主財源の安定確保

特色ある区社協活動を進めていくために、自主財源の確保に努めました。

今年度も、賛助会員のさらなる増員を図るため、区社協広報紙「ふくしのまど」による定期的なPRとともに、封筒など賛助会員運動資材を新たに作成しました。また賛助会員証(ステッカー)を配布しました。

◆賛助会員運動	一口 2,000円	計	17,360,020円
◆善意銀行	寄託金額	計	7,027,382円
◆赤い羽根共同募金		計	21,229,428円
◆年末たすけあい運動		計	26,107,434円
◆世帯会費 1世帯40円		計	4,196,788円
◆正会費 1団体5,000円		計	1,292,400円

(2) 社会福祉事業基金等の運用の適正化

平成29年3月末現在 社会福祉事業基金 215,912,639円

7 職員の育成

市社協内部研修や外部研修等に参加して、職員それぞれが持つ業務の専門性を高めるため、必要な知識、技術の研鑽に努めました。さらに人事考課制度を活用して、職員ひとりひとりが組織目標を認識して業務遂行していました。

特に、新採用職員には新人育成リーダーを定め、日常の業務を通した人材育成を行いました。

(1)職員会議 年24回(月2回) 小地域カンファレンス、情報交換など

(2)全体会議 年2回 研修(個人情報保護、人権、衛生管理)、チームワーク向上ワーク ほか

8 法人運営事務の効率化

法人事務の効率化のため次の活用を行いました。

(1)インターネットバンキングの活用

(2)グループウェアの活用

(3)業務の外注化

【団体事務局】

・神奈川県共同募金会港北区支会

・日本赤十字社神奈川県支部港北区地区委員会

・港北保護司会

・港北区更生保護女性会

・港北区遺族会

・港北区「社会を明るくする運動」実施委員会

平成28年度 事業実績一覧

広報

◆区社協ホームページ閲覧件数

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
閲覧件数	8,975	12,997	33,382	105,695	36,757

◆ココマップ閲覧件数

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
閲覧件数	167,422	207,573	245,147	222,263	209,746

あんしんセンター

◆あんしんセンター利用状況

相談・契約件数

(H29.3月末現在)



年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
契約件数	24	29	30	29	37

28年度内訳	高齢者	障がい者	その他	合計	(純増)
定期訪問サービス	16	21	0	37	8
預かりサービス	7	6	0	13	-1

延活動数	内容	高齢者	障がい者	その他	合計
	初回相談	30	15	18	63
	継続相談・活動	2,074	2,432	0	4,506

移送サービス

◆移送サービス

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
件数	1,358	1,356	1,103	1,186	1,079

「おでかけGO！港北」

◆相談件数

28年度					
通学	通所	通院	余暇	その他	合計
87	58	20	30	35	230

生活福祉資金

◆生活福祉資金新規貸付件数

資 金 名		件 数
生活福祉資金	福祉資金	4
	教育支援資金	28
	総合支援資金	0
	臨時特例つなぎ資金	0
	不動産担保型生活資金	0
緊急小口貸付資金（特例含む）		2

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
生活福祉資金	18	38	35	46	32
総合支援資金	16	19	2	1	0
つなぎ資金	7	2	2	1	0
不動産担保型生活資金	0	2	1	1	0
緊急小口貸付資金	5	8	10	5	2
合 計	46	69	50	54	34

地区社協支援

◆賛助会費金額

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
金額	¥17,609,500	¥17,197,000	¥17,671,000	¥17,822,600	¥17,360,020

◆地区社協会長・事務局長合同会議（地区社協分科会）

開催日	主 な 内 容
4月21日	区社協事業計画、新任研修、活動運営費、ヒアリング、賛助会員運動、生活支援体制整備事業
6月30日	区社福大会顕彰候補者推薦、区社協正会費、新任研修実施結果、ヒアリング
9月13日	ヒアリング結果、事業助成第1期、年末たすけあい運動実施、ほくほくフェスタ
11月25日	年末たすけあい事務、事業助成第1期、懇談会、次年度地区社協活動支援、第3期ひつとプラン港北
2月23日	事業助成第2期、役員との懇談会結果、賛助会費について、次年度地区社協活動支援、年末たすけあい募金報告、次期理事評議員候補の選任について

◆地区社協事務局長会議

開催日	主 な 内 容
4月21日	地区社協活動運営費、賛助会員運動、ヒアリング
6月30日	ヒアリング、賛助会員運動について
9月13日	ヒアリング・チェックシートについて、賛助会員運動について

福祉保健活動拠点

◆福祉保健活動拠点利用件数

団体別利用件数	ボランティア団体	障がい者団体	その他の団体	計
	1,982	222	1,822	4,026

部屋別利用件数	団体交流室	多目的研修室	点字製作室	録音室	対面朗読室
	1,688	695	398	630	615

利用件数	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	4,361	4,177	4,164	3,871	4,026

UP

ボランティアセンター

◆福祉機器貸し出し件数

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
依頼件数	73	69	72	79	83

UP

◆ボランティア・コーディネート ※カッコ内は新規登録者

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
紹介件数	101	90	97	129	167
コーディネート率	71	65	78	69	95
登録人数(個人)	492(79)	481(91)	568(110)	551(71)	595(62)
登録グループ数	65(4)	67(3)	71(5)	74(4)	74(3)

UP

UP

UP

◆善意銀行寄付状況

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
寄付金件数	36	38	32	30	27
預託品件数	1	1	2	8	14
寄付金総額	¥3,237,621	¥2,991,101	¥2,536,612	¥3,241,862	¥1,759,706

UP

福祉教育関係

◆福祉教育相談調整（対応件数：19件/23件）

実施日	学校・機関名	対象	内 容
9月5日	大曾根小学校	4年生	点字体験・視覚障害についてのお話し
9月11日	下田小学校	4年生	点字体験・視覚障害についてのお話し
9月16日	新吉田小学校	4年生	点字体験・アイマスク体験・視覚障害についてのお話し
10月5日	新吉田第二小学校	4年生	点字体験・視覚障害についてのお話し
10月14日	新吉田第二小学校	4年生	車いす体験
10月20日	日吉南小学校	4年生	点字体験・視覚障害についてのお話し
11月5日	新羽小学校	全校	点字体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験
11月7日	師岡小学校	4年生	車いす体験
11月21日	大曾根小学校	2年生	手話体験・聴覚障害についてのお話し
11月28日	大綱小学校	2・3年生	手話体験・聴覚障害についてのお話し
11月28日	太尾小学校	6年生	視覚障害を理解する会
11月28日	菊名小学校	4年生	視覚障害についてのお話し
11月29日	綱島小学校	全校生徒	特別支援学校の児童の様子
12月14日	篠原小学校	4年生	点字体験・視覚障害についてのお話し
12月19日	綱島小学校	4年生	点字体験・視覚障害についてのお話し
12月19日	綱島小学校	4年生	車いす体験
2月20日	師岡小学校	4年生	助産師さんのお話し
2月27日	篠原中学校	3年生	手話・点字・アイマスク・高齢者疑似体験・認知症サポートー養成講座
3月15日	新田中学校	全校生徒	認知症サポートー養成講座

◆福祉教育・講座

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
件数	21	16	21	25	19
参加人数	3,151	2,920	3,053	3,856	3,250

法人運営

◆理事会 ()は出席者数

開催日	主な内 容
5月23日 理事 (9) 監事 (2)	・平成27年度事業報告並びに決算報告について ・平成27年度監事監査報告 ・会員の入会承認について
12月7日 理事 (11) 監事 (1)	・職員就業規則の一部改定について ・平成28年度第1回補正予算案について ・評議員の選任について
2月28日 理事 (10) 監事 (3)	・評議員選任解任委員会の選任について ・評議員選任解任委員会の招集について ・本会顧問の選任について
3月23日 理事 (9) 監事 (2)	・平成28年度第2回補正予算案について ・生活支援体制整備事業の受託について ・経理規程の一部改正について ・平成29年度横浜市港北区社会福祉協議会事業計画及び一般会計収入支出予算について ・平成29年度横浜市港北区福祉保健活動拠点事業計画及び収入支出予算について

◆監事会 ()は出席者数

開催日	主な内 容
5月13日 監事 (3)	・平成27年度事業業務執行状況、経理状況及び財産状況の監査

◆評議員会 ()は出席者数

開催日	主な内 容
5月24日 評議員 (15) 役員 (3)	・理事、監事の選任について ・平成27年度事業報告並びに決算報告について ・平成27年度監事監査報告
12月9日 評議員 (18) 役員 (4)	・職員就業既定の一部改定について ・平成28年度予算の第1回補正案について
3月24日 評議員 (16) 役員 (4)	・平成28年度予算の第2回補正案について ・経理規程の一部改正について ・平成29年度横浜市港北区社会福祉協議会事業計画並びに一般会計収入支出予算について ・平成29年度横浜市港北区福祉保健活動拠点事業計画並びに収入支出予算について

◆地区社協会長・事務局長合同会議（地区社協分科会）（再掲）

開催日	主　な　内　容
4月21日	区社協事業計画、新任研修、活動運営費、ヒアリング、賛助会員運動、生活支援体制整備事業
6月30日	区社福大会顕彰候補者推薦、区社協正会費、新任研修実施結果、ヒアリング
9月13日	ヒアリング結果、事業助成第1期、年末たすけあい運動実施、ほくほくフェスタ
11月25日	年末たすけあい事務、事業助成第1期、懇談会、次年度地区社協活動支援、第3期ひつとプラン港北
2月23日	事業助成第2期、役員との懇談会結果、賛助会費について、次年度地区社協活動支援、年末たすけあい募金報告、次期理事評議員候補の選任について

◆地区社協事務局長会議

開催日	主　な　内　容
4月21日	地区社協活動運営費、賛助会員運動、ヒアリング
6月30日	ヒアリング、賛助会員運動について
9月13日	ヒアリング・チェックシートについて、賛助会員運動について

◆保育所分科会

開催日	主　な　内　容
5月13日	分科会長の選出、情報交換「新年度に入って各園の取組」
7月8日	情報交換「園内研修」
9月9日	子育て支援団体との交流会
11月11日	区内小規模保育園との交流会
1月13日	主任保育士合同研修会
3月10日	次年度事業計画について

◆在宅福祉分科会

開催日	主　な　内　容
5月25日	ひつとプラン港北について、参画団体との情報交換
7月27日	在宅福祉分科会見学会の実施 介護老人保健施設ナーシングプラザ港北
9月28日	個別ケース検討「生活課題を抱えている方への対応、たすけあい活動と介護保険サービスとの連携について」
11月30日	生活支援体制整備事業について、生活支援コーディネーターとの情報交換
1月25日	次年度の取組内容の検討、参画団体との情報交換
3月22日	次年度の取組内容の検討、参画団体との情報交換

◆ボランティア・市民活動分科会

開催日	主な内容
4月21日	事業計画、ボランティア市民活動分科会新聞編集、情報交換
5月19日	講座について、ボランティア市民活動分科会新聞編集、情報交換
6月16日	シニア大学講師選出、施設見学について
7月21日	生活支援体制整備事業について、情報交換
9月15日	社会福祉大会表彰者推薦について、講座①について
10月20日	講座について ボランティア市民活動分科会新聞編集、ほくほくフェスタパネルについて
10月28日	ほくほくフェスタ当日～パネル展示～
11月17日	講座について
11月19日	ボランティア講座①「共遊玩具ってな～に？」
12月15日	「はまかぜ」見学
1月19日	実施講座および施設見学の振り返り
2月16日	講座について、次年度計画について
2月25日	ボランティア講座②「高ちゃんのお役立ちボラ講座」
3月16日	講座振り返り、次年度計画について

◆障害者セーフティネットワーク分科会

全体会

開催日	主な内容
5月20日	H28年度分科会活動について、活動内容の詳細について
7月15日	活動発表会、防災訓練への参加について
9月16日	ほくほくフェスタについて
11月18日	活動発表会、地域防災拠点訓練・港北ほくほくフェスタについて(報告)
1月20日	2月実施の講演会について
3月17日	次年度の分科会活動について

役員会

開催日	主な内容
4月28日	H28年度分科会活動について、防災訓練への参加について、ひつとプラン第3期計画について
6月24日	活動発表会の詳細について、防災訓練への参加調整)について
8月25日	活動発表会の詳細について、ほくほくフェスタについて
10月12日	活動発表会の詳細について、ほくほくフェスタについて、防災訓練について
12月22日	2月実施の講演会について、次年度のほくほくフェスタについて
3月10日	2月実施の講演会について、平成29年度 分科会活動計画について

◆ボランティアセンター運営委員会

開催日	主な内容
9月27日	28年度上半期事業報告、善意銀行指定配分について
3月2日	28年度下半期事業報告、善意銀行報告

◆みんなの助成金審査会

開催日	主な内容
6月10日	みんなの助成金の考え方について／みんなの助成金申込状況について みんなの助成金の審査について
2月21日	本年度配分実績及び次年度予算(案)/次年度助成方針（案）

◆区社協新規会員数

団体種別	第1種 (施設)	第2種 (地区民児協)	第5種 (当事者)	第6種 (ボランティア)	第7種 (福祉団体)
団体数	1	0	1	0	1

年 度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
団体数	3	2	9	4	3

◆苦情件数

制 度	手続き	職員等の対応	事 業	その他
0	2	0	0	1

年 度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
件 数	4	4	2	3	3

港北区みんなの助成金配分団体一覧表

区分	番号	団体名	代表者	申込事業	助成金決定額
A1	1	はあとネットワーク港北	藤井文子	104 サロン	250,000
A1	2	表谷交流サロン	金子安夫	104 サロン	250,000
A1	3	城郷ふれあいの会	多戸祥子	106 家事支援	250,000
A1	4	菊名ハイツボランティアの会	富田和江	104 サロン	200,000
A1	5	あみねっと	綿引達人	104 サロン・茶話会	250,000
A1	6	綱島つくしの会	松川友子	105 ミニデイサービス	250,000
A1	7	子育て支援ワーカーズ・コレクティブmonami親子ひろば わっとほーむ	菊地恭子	114 親子ひろば	250,000
A1	8	移動サービス ワーカーズコレクティブ らら・むーぶ港北	村田佳子	107 送迎・移動支援 117 異世代交流(その他麻雀、囲碁、将棋絵手紙、水引、生)	250,000
A1	9	ふらっと高田	大賀和夫		250,000
A1	10	コミバス市民の会	入江勝通	107 送迎・外出支援	250,000
A1	11	大倉山地区社会福祉協議会「みんなの居場所」	飯山精三	117 異世代交流サロン	250,000
A1	12	港北区 移動サービスを考える会	安岡信幸	107 送迎・外出支援	200,000
A1	13	子育てサロンはひふへほ	小林純子	104 子育てサロン	250,000
A1	14	ちびたる	市川智美	114 親子の居場所づくり	250,000
A1	15	配食よつ葉会	外山登志子	103 配食 106 家事支援(買い物支援含む)	250,000
A1	16	ほっと新吉田	西 仁美		200,000
A1	17	特定非営利活動法人横浜子育て支援グループぽつけ	渡邊歌子	114 親子の居場所づくり	250,000
A1	18	城郷よってこ会	福井牧子	104 高齢者サロン・茶話会・映画会	250,000
A2	1	大豆戸民児協まめのきひろば	木村真砂子	104 サロン・茶話会	70,000
A2	2	菊名南町ボランティアひな菊	佐野美保子	105 ミニデイサービス	70,000
A2	3	ひなたぼっこ	田中博子	104 サロン・茶話会	70,000
A2	4	サンサンサンビー	古屋由理	115 体操学習事業	34,500
A2	5	篠原台町 みどりの会	立野京子	105 デイサービス	70,000
A2	6	子育てサロンこのゆびと~まれ	関治美	114 親子の居場所づくり	40,000
A2	7	サロンコンフォール南日吉	紀伊福子	104 茶話会	70,000
A2	8	デイサービスりんどうの会	村野明美	105 デイサービス	70,000
A2	9	やまびこの会	由井昌子	103 配食	70,000
A2	10	こどものへや文庫	吉田直子	114 親子の居場所づくり	70,000
A2	11	まちの縁側そよご	稻垣弘子	104 サロン・茶話会 114 親子の居場所づくり(フリースペース、サロン活動)	40,000
A2	12	高田っ子育て	和泉千津子		70,000
A2	13	みちくさの会	井上禮子	105 デイサービス(ミニデイサービス)	70,000
A2	14	「ダンラン」男同士の昼食会	山本凱夫	102 会食	70,000
A2	15	なごみ会	高久志江	105 デイサービス(ミニデイサービス) 114 親子の居場所づくり(フリースペース、サロン活動)	70,000
A2	16	宮前赤ちゃん会2	伊倉玲奈		70,000
A2	17	Mirumiru	岡 律子	114 親子の居場所づくり(親子サロン)	70,000
A2	18	子育てサロンたんぽぽにっぽ	長瀬絵香	114 子育てサロン	70,000

港北区みんなの助成金配分団体一覧表

区分	番号	団体名	代表者	申込事業	助成金決定額
A2	19	グループ桜	平野フミ	104 サロン、茶話会	50,000
A2	20	太尾つ子広場	小野治美	114 子育てサロン 親子の居場所作り	70,000
A2	21	綱島東ボランティア	永島幸子	103 配食	70,000
A2	22	太尾ふれあいクラブ	竹崎理浩	106 家事援助	70,000
A2	23	おおきくなあれ	上田美穂	114 親子の居場所づくり(フリースペース、サロン活動等含)	70,000
A2	24	おれんじの会	古田富美恵	104 サロン	70,000
A2	25	ミニ樽サロン運営委員会	岡本忠亮	104 ミニ樽サロンの運営	70,000
A2	26	かもめのつどい	高橋キヨ子	105 ミニディーサービス	70,000
A2	27	いこいの会	臼井ひろみ	105 ミニディーサービス	70,000
A2	28	なごみ会	白鳥千代子	105 ディサービス	70,000
A2	29	かもみいる運営委員会	久保乃理子	104 障がい者サロン	70,000
A2	30	とことこの会	磯村千春	114 親子の居場所づくり・サロン	70,000
A2	31	わだねの会	壬生慶子	104 高令者サロン茶話会 115 英語・グラフト・音楽等の学習事業	70,000
A2	32	スマイル	井関明子		70,000
A2	33	子育てサロン新横浜花の輪クラブ	菊城恵子	104 サロン	70,000
A2	34	西町のつどい	服部光子	105 ミニディーサービス	70,000
A2	35	こんぺいとうさん	小川陽一	114 親子の居場所づくり	70,000
A2	36	土井町茶話会	堤信子	104 茶話会	70,000
A2	37	えんがわの家 よってこ しもだ	増井佐緒里	114 子育てサロン 読み聞かせの実施	70,000
A2	38	あつたかだ	遠藤慶子	104 精神障害者サロン	70,000
A2	39	大曾根やすらぎ昼食会	松村富美子	102 会食会=対象大曾根地区在住 独居高齢者(65才以上)	70,000
A2	40	篠原東福祉部いこいの集い	出原尚子	105 ミニディーサービス	70,000
A2	41	花しょうぶ	福松美代子	105 ミニディーサービス	70,000
A2	42	新田クラブ	猪股八重子	105 ミニディーサービス	70,000
A2	43	グループひまわり	鈴木笑子	102,103 昼食会、配食	70,000
A2	44	NPO法人街カフェ大倉山ミエル	鈴木智香子	104 サロン・茶話会	70,000
A2	45	おおそねちびサロン	飯塚隆子	114 親子サロン	70,000
A2	46	城郷ひろば	橋本あや子	105 ミニディーサービス	70,000
A2	47	キッチン・いこい	佐々木五百江	102 独居老人を対象とした食事会	70,000
A2	48	篠原北地区民生委員児童委員協議会	鈴木久子	114 親子の居場所づくり 105 サロン・茶話会、ティーサービス(ミニディ)	70,000
A2	49	仲手原南ボランティア夢クラブ	宮田紘子		70,000
A2	50	綱島西ボランティアグループ	松尾孝子	103 配食サービス	70,000
A2	51	ミニディーサービス お茶の間	新井 さち子	105 ミニディーサービス	70,000
A2	52	子育て支援グループ まーぶる	片平美恵子	114 親子の居場所づくり	70,000
A2	53	みんなの広場	佐藤千明紀	114 親子の居場所づくり	50,000
A2	54	おしゃべりサロン	竹生恵子	114 子育てサロン	70,000

港北区みんなの助成金配分団体一覧表

区分	番号	団体名	代表者	申込事業	助成金決定額
A2	55	おはなし、な～に？	高橋真由美	114 親子の居場所づくり	70,000
A2	56	ふくしの和・高田	小西千秋	104 サロン・茶話会	70,000
A2	57	ベビそね	鈴木有希代	114 親子の居場所づくり(フリースペース、サロン活動含む)	70,000
A3	1	港北録音グループ	赤井弘子	110 音声訳	95,000
A3	2	港北手話サークル梅の会	高梨マサ子	113 手話	100,000
A3	3	拡大写本グループ赤いくつ	付岡博子	112 拡大写本	60,000
B1	1	横濱義塾	吉村潤二	203 余暇活動	160,000
B1	2	楽友会	小川哲夫	203 コーラス	70,000
B1	3	横浜ドリーマー・ポップ	西脇かほる	203 余暇活動(スポーツ活動含む)	160,000
B1	4	横浜ドリーマービームライフ俱楽部	土屋昌弘	201 訓練会	200,000
B1	5	音楽療法横浜グループ	坂根一美	203 音楽療法	200,000
B1	6	横浜ラポール アトム会	日高昭敏	202 リハビリ(グランドゴルフ)	160,000
B1	7	フリッパーの会	坪山純子	203 余暇活動(スポーツ活動)	160,000
B1	8	めだか会	宮村佳子	203 親子水泳の会	200,000
B1	9	ABM	鈴木光子	203 余暇活動	160,000
B1	10	横浜レッドブリックス	青木一男	203 障がい者スポーツ(車椅子ツインバスケットボール)	160,000
B1	11	ラポール卓友会	石河恵美	203 余暇活動(スポーツ活動含む)	160,000
B1	12	ザ・ストロークス・スポーツクラブみなど会	花塚竹次	202 リハビリ、訓練会、体力の向上のためスポーツ	100,000
B1	13	横浜ボッチャ俱楽部	佐藤正	203 余暇活動(スポーツ活動含む)	160,000
B1	14	スイミー	落合京子	203 水泳教室及び余暇活動	160,000
B1	15	横浜ドリーマーマーメイド	新居智子	203 余暇活動、水泳の練習	160,000
B1	16	声を楽しむ声楽教室	姜 幸吉	202 リハビリ訓練	200,000
B1	17	いろえんぴつ	箕口雅博	208 パン・クッキー販売	250,000
B1	18	特定非営利活動法人 躍動塾	佐藤竜一	203 余暇活動	160,000
B1	19	YOKOHAMA Bay Dream P.S.C	木村鈴恵	203 余暇活動	160,000
B1	20	大倉山スイミー	青木恵美子	204 就労支援	250,000
B1	21	横浜ひよこ教室 幼児部	岡部香苗	208 ダウン症児の為の保育事業	160,000
B1	22	ウォーターボーイズ	臼井みゆき	203 余暇活動	160,000
B1	23	ツインバスケットボールを楽しむ会	杉野政広	203 余暇活動	160,000
B1	24	S·C みどり	岩撫文彦	203 余暇活動	160,000
B1	25	横浜レジェンド	高田勝哉	203 余暇活動	160,000
B1	26	横浜ドリーマーショートテニスクラブ	水田哲也	203 ショートテニス	120,000
B1	27	あるく会(ウォーキングエンジェルズ)	上岸隆康	203 余暇活動	200,000
B1	28	横浜ドリーマーレクリエーションクラブ	門脇宏	201 障がい者の歩行訓練会(グラウンドゴルフ)	160,000
B1	29	さくらんぼの会	草間晴夫	202 リハビリ	200,000
B2	1	水泳クラブグッピー	竹下敬子	203 余暇活動	70,000

港北区みんなの助成金配分団体一覧表

区分	番号	団体名	代表者	申込事業	助成金決定額
B2	2	「書の会」～失語症の方のための書道教室	山口滋	202 リハビリ	40,000
B2	3	おひさまっ子の会水泳部	東海林裕一	202 リハビリ	40,000
B2	4	宮前ドルフィン(横浜ドルフィン)	小山千利	203 余暇活動(スポーツ活動含む) 203 余暇活動(スポーツ活動含む)車いすアルティメット フライング	40,000 40,000
B2	5	ディスク・クレイジー	岩澤秀明		
B2	6	グループペンギンA	斎藤由起子	203 余暇活動(スポーツ活動含む)	40,000
B2	7	ヒップホップダンスクラブ	鈴木寿枝	203 余暇活動(スポーツ活動含む)	40,000
B2	8	横浜北部失語症友の会	山村圭友	202 リハビリ	40,000
B2	9	雅きり絵会	上田良司	203 余暇活動	40,000
B2	10	横浜ドリーマーアーチェリークラブ	山田和男	203 アーチェリ練習会	40,000
B2	11	高田パソコンクラブ	池田勝彦	208 その他(研修事業)	70,000
B2	12	ダンスワークかれん	井桁幸子	203 余暇活動(ダンスワーク)	70,000
B2	13	にじいろ	有馬久美子	203 余暇活動(スポーツ活動含む)	40,000
B2	14	白梅会	小嶋雅子	208 精神障害者家族会	70,000
B2	15	横浜いるかスイミングクラブ	森島泉	203 余暇活動(スポーツ活動含む)	50,000
B2	16	木10会	森一彦	202 リハビリ	50,000
B2	17	星空列車	早瀬拓人	203 余暇活動	70,000
B2	18	しらゆり会	三谷忠吉	202 リハビリ	70,000
B2	19	膝・股関節症 キャロットの会	鈴木まり子	202 リハビリ	40,000
B2	20	ノヘアプア	吉川美保	203 フラダンス	40,000
B2	21	横浜市中途失聴・難聴者協会	川井節夫	208 聴覚障害者対象のパソコン教室	40,000
B2	22	障がい児者のよりどころ”ふれんど”	畔柳三笑	203 余暇活動	70,000
B2	23	横浜ドリーマーフライングディスククラブ	西原雅子	203 余暇活動	50,000
B2	24	ムサシ	小林孝子	203 余暇活動	40,000
B2	25	ピアサポート・L	伊藤章子	202 リハビリ 203 余暇活動	40,000
B2	26	横浜ドリーマードルフィン	長島崇子	203 スポーツ(水泳)	50,000
B2	27	ドリーマサンワテニスクラブ	福島喜志夫	203 余暇活動(スポーツ活動含む)	50,000
B2	28	横浜レインボー	海沼理佐	203 スポーツ	50,000
B2	29	チエリー・コンサート実行委員会	小田恵子	203 余暇活動、コンサートの企画・実施	70,000
B2	30	レインボーガールズ	浅岡祐子	203 余暇活動(スポーツ活動)	50,000
B2	31	光る波(シャタイナーを学び障碍を考える会)	山口悦子	203 余暇活動	70,000
B2	32	ラポールFC	高部浩一	203 余暇活動	50,000
B2	33	ポパイ	早川篤子	203 余暇活動	40,000
B2	34	ラ・ストラーダJr	向山敬介	203 余暇活動	40,000
B2	35	メロンはもにかグルッペ	渡辺進	203 ハーモニカ練習	40,000
B2	36	ハーモニー	岡山公仁江	208 肢体不自由児の学校教育 を考える、障がい児の自立活動	40,000
B2	37	水泳同好会 サツシュ	高橋恵子	203 余暇活動(水泳)	40,000

港北区みんなの助成金配分団体一覧表

区分	番号	団体名	代表者	申込事業	助成金決定額
B2	38	はっぴいかいと	朝倉聰	203 内部入浴会や季節イベント	70,000
B2	39	こどものためのハチャメチャアトリエ	安田美奈子	203 余暇活動	40,000
B2	40	グループ・みんと	松尾容子	203 余暇活動	70,000
B3	1	こうづき会	早瀬明子	205 日帰り事業	50,000
B3	2	港北区視覚障害者福祉協会	加藤芳保	205 日帰り事業	50,000
B3	3	舞岡のKAZE	本郷直子	205 日帰り事業	40,000
B3	4	横浜ドリーマスイミングクラブ	鶴田誠	205 練習会	40,000
B3	5	港北区肢体障害者福祉協会	永沼栄輝	205 日帰り事業	40,000
B3	6	しのはらクラブ	廣川隆	205 日帰り事業	50,000
C	1	公園遊びの会わくわく	八巻恵美	302 プレイパーク(公園遊び)	40,000
C	2	介護を考えるぶどうの会	小形晴身	309 介護者のつどい	40,000
C	3	おひさまたんけんたい	小松由希子	302 交流事業(公園あそび)	27,000
C	4	日吉第二ハイム管理組合サロン	近藤信武	302 世代間交流	40,000
C	5	オリーブの会	天野由紀江	309 精神障がい者の活動の支援	40,000
C	6	SJNK新横浜若年性認知症の人と家族の会	塩崎一昌	301 医師 セラピストを中心とするボランティアが若年性認知	30,000
C	7	旬の句会	青木幸子	309 障害者と高齢者が共に協力しての俳句創作	30,000
C	8	特定非営利活動法人ポケット	金田友美	309 ママのためのリフレッシュ講座 ポケット	40,000
C	9	こうほくばそばら	高橋秀郎	308 パソコン教室	40,000
C	10	おはなし キラキラ ぽつけ	川上あき子	309 読み聞かせ、人形劇、講座開催	36,000
C	11	ともだちや	漆原友子	309 人形劇 お話し 読み聞かせボランティア支援	40,000
C	12	光輪	黒田道子	305 施設ボランティア	40,000
C	13	水泳クラブ ニモ	加賀谷和泉	309 障がい者スイミング	24,000
C	14	どんぐりGG会	島村孝男	302 屋外でのスポーツを通して地域との交流を計る	40,000
C	15	子どもの居場所を考える会	喜田美登里	304 啓発・研修事業	40,000
C	16	公園あそびの会 おるたん	伊藤久美子	302 公園あそび	40,000
C	17	菊名すみれ会	大沢節子	305 福祉施設ボランティア活動	40,000
C	18	港北おはなし会	石川美江子	309 ストーリテリング &おはなし会	40,000
C	19	ま～の・ま～の	山下佐千子	304 保護者のための子どもに学ぶ家庭教育	30,000
C	20	日吉キッズステーション	神島理恵子	309 情報紙作成	40,000
C	21	下田ふれあいまつり実行委員会	黒田喬治	302 交流事業(福祉まつり)	40,000
C	22	仲手原自治体ふれあい祭り実行委員会	斎藤眞幾男	302 世代間交流	40,000
C	23	港北区手話サークルあじさいの会	坂上茂子	306 手話サークル	40,000
C	24	竹の子にっぽ	森下茂子	309 高齢者、障がいのある方、その他特に必要と思われる方	40,000
C	25	港北子育て支援W.Co ぱけっと	藤井佳寿子	309 親子の広場(ミニぱけっと)	40,000
C	26	ぞうさんの帽子	笠井幸子	309 子育て支援	40,000
C	27	四季の音	宮澤徹	305 福祉施設ボランティア活動	40,000

港北区みんなの助成金配分団体一覧表

区分	番号	団体名	代表者	申込事業	助成金決定額
C	28	港北区子育て支援ボランティアポケット	松田正樹	302 交流事業	40,000
C	29	ポコ・ア・ポコ	高橋希世	309 子育て支援	40,000
C	30	港北文庫のつどい	森田弘恵	309 三人の講師をお招きして、子どもの本に関する連続講演	40,000
C	31	篠原地区ボランティア連絡会	井上禮子	309 福祉体験指導及び地域ボランティア	40,000
C	32	特定非営利活動法人あいあい	大場佳代子	309 地域の学生を先生役としたボランティア体験の提供の場	40,000
C	33	ハートハーモニー	加藤悦子	305 福祉施設ボランティア活動	24,000
C	34	大倉山支えあい祭り実行委員会	植木貞雄	302 支えあい祭りの開催	40,000
C	35	「地元を知ろう！太尾健康ウォーキング」実行委員会	天満尚二	309 地元を知り、且つ健康ウォーキングを行う	40,000
C	36	お茶の会	清水亨香	303 余暇活動支援事業 309 教える活動(お茶お点前)	24,000
C	37	横浜港北おもちゃドクターの会	松田義二	309 おもちゃの病院におけるドクター活動	30,000
C	38	梅の実同好会	松浦靖子	309 障害者グループ活動の支援	40,000
C	39	WAIWAIみんなの箕輪クラブ	小島清	302 プレイパーク活動	40,000
C	40	しのはランド	井上弥生	302 プレイパーク活動	40,000
C	41	郷づくり濱なかま	岩田聰子	302 交流事業	32,000
C	42	NPO法人ハッピーマザーミュージック	鈴木美子	309 読み聞かせ講座	30,000
C	43	本町ソーラン会	古性恵都子	309 公演ボランティア	40,000
C	44	港北区民俗芸能保存会	伊藤武夫	309 世代間交流	40,000
C	45	太尾フレンドサロン・いこい	小沢義雄	309 ミニサロン	40,000
C	46	鯛ヶ崎公園プレイパーク	青博孝	302 プレイパーク活動	40,000
C	47	ニセキの会スイミング	内田衣里	309 障害児・者を中心とした横浜ラポールでのスイミング	24,000
C	48	ひよこの会	伊藤誉子	302 子育て交流事業	23,700
C	49	音楽ボランティアフルール	山本真由美	309 出張コンサートの実施	40,000
C	50	人形劇団「星と海」	稻垣なつ子	309 人形劇	40,000
C	51	ハンディを持つ人のためのミニフォーラム「咲良」	田辺恵子	304 障がいへの理解啓発	40,000
C	52	日吉に子育てに関するネットワークを作る会	稻田奈津子	309 子育て情報紙発行	40,000
C	53	フライデー会	松永育介	305 福祉施設ボランティア活動	40,000
C	54	大倉山グローカル	小澤麻美	302,309 港北区内在住外国人への情報発信、交流事業	40,000
C	55	特定非営利活動法人精神保健を考える会まいんどくらぶ	渡邊久子	309 情報誌発行	40,000
C	56	ウエルカム	設樂祐子	309 子育て勉強会	36,011
C	57	チーム健康	押尾弘子	304 啓発・研修事業	40,000
C	58	きくなぴょんぴょん	金子かおる	302 公園遊び	39,000
C	59	港北区ボランティア連絡会	村野明美	302 交流事業 304 啓発・研修事業	40,000
D	1	親子コンサートプロジェクト	山科礼子	イベント事業	200,000
D	2	港北区地域作業所連絡会	水越弘子	イベント事業	150,000
D	3	新吉田地区ふれあい動物園実行委員会	宮田房子	イベント事業	200,000
D	4	港北子育て懇談会	守屋玉恵	イベント事業	200,000

港北区みんなの助成金配分団体一覧表

区分	番号	団体名	代表者	申込事業	助成金決定額
F	1	NPO法人 精神保健を考える会 まいんどくらぶ ピア大綱	渡邊久子	障がい者の作業所やグループホーム活動に対する助成	30,000
F	2	フォレスト日吉	渡邊久子	障がい者の作業所やグループホーム活動に対する助成	30,000
F	3	コスモス工房	薄井芳夫	障がい者の作業所やグループホーム活動に対する助成	30,000
F	4	NPO法人げんき港北区障害者地域活動ホームしもだ	薄井芳夫	障がい者の作業所やグループホーム活動に対する助成	30,000
F	5	リンデン -カフェ社-	辻園美喜子	障がい者の作業所やグループホーム活動に対する助成	30,000
F	6	NPO法人 中途障害者地域活動センター 港北根っこ会	大谷宗弘	障がい者の作業所やグループホーム活動に対する助成	30,000
F	7	セサミ香房	井上麻子	障がい者の作業所やグループホーム活動に対する助成	30,000
G	1	あすなろ会	竹内節子	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	2	イキイキ体操会元気な笑顔	中村悦男	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	3	男の生活百科	米惣太郎	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	4	スリーA教室元気！！	永野和子	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	5	新吉田北部町内会「さわやか北部」	宮田昇治	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	6	元気になる四季の会	宮森悌爾	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	7	本町なでしこ会	豊田光雄	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	8	ウォーキングくらぶたんぽぽ	乙幡富夫	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	9	気楽会	中野満	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	10	大曾根男の料理教室	宮澤徹	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	11	おまめアップチーム	大屋治彦	G 介護予防を目的とした自助活動	20,000
G	12	伸び伸びスターズ	江澤直人	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	13	健康体操クラブ	鮎田恵美子	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	14	健康体操教室の会	野々山浩江	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	15	すみれ会	石原勉	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	16	すみれのびのび体操	小川公一	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	17	シルバ一体操 新吉田	堀内みゆき	介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	18	ももの会	久保吉子	介護予防を目的とした自助活動	39,200
G	19	はなみずき会	横山和子	介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	20	シルバー健康体操宮前教室	阿部滋敏	介護予防を目的とした自助活動	36,000
G	21	堀崎体操教室	薄葉忠	介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	22	ふきのとう	綱嶋孝予	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	23	横浜市保健活動推進員会	浜田ヨシ子	介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	24	ほのぼーの	朝田尚子	G 介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	25	ひばり会	田川静江	介護予防を目的とした自助活動	40,000
G	26	筋力作り教室	金子弘子	介護予防を目的とした自助活動	40,000
H	1①	「ひとつプラン港北」綱島地区計画推進委員会	大谷宗弘	情報発信事業	50,000
H	1②	「ひとつプラン港北」綱島地区計画推進委員会	大谷宗弘	「ふれあいの家」交流サロン	50,000
H	2	わがまち篠原	川島武俊	交流分科会「とも、とも篠原」	90,000

港北区みんなの助成金配分団体一覧表

区分	番号	団体名	代表者	申込事業	助成金決定額
H	3①	大倉山地区社会福祉協議会(地域福祉保健計画 推進委員会)	飯山精三	太尾ITサロン	30,000
H	3②	大倉山地区社会福祉協議会(地域福祉保健計画 推進委員会)	飯山精三	災害時などに備えた「高齢者・障害者」の安否確認	70,000
H	4	光と活力活動発表会実行委員会	片野芳昭	光と活力福祉実践活動発表会	100,000
H	5①	「ひつとプラン港北」新吉田地区推進委員会	小林辰雄	子育てサロン「よしだっこ」	80,000
H	5②	「ひつとプラン港北」新吉田地区推進委員会	小林辰雄	親子コンサート	20,000
H	6①	師岡地区ひつとプラン推進委員会	吉田博史	広報誌の発行	25,000
H	6②	師岡地区ひつとプラン推進委員会	吉田博史	ホームページの充実	75,000
H	7	樽町地区計画推進委員会	小口照夫	ふらあいのつどい(移動動物園)	100,000
H	8①	たすけあうまち城郷推進委員会	滝島忠志	ホッとカフェの地域支援	40,000
H	8②	たすけあうまち城郷推進委員会	滝島忠志	地区ボランティア連絡会	40,000
H	9	ひつとプラン港北新羽地区推進委員会情報発信部会	望月俊一	ひつとプラン新羽地区計画広報の印刷	100,000
助成金決定額合計					20,654,411

平成28年度 善意銀行状況

寄付金

No.	寄付日	寄付金額(円)	寄付者
1	4月2日	50,000	港北仏教会
2	4月18日	14,901	工藤祐一
3	5月30日	21,820	ゆとりのカラオケ代表福田ナツ子
4	6月15日	10,000	匿名(宍戸順)
5	6月30日	60,000	港北三曲会
6	7月17日	50,000	港北すみれの会
7	7月31日	200,000	舞踊団 正藤
8	9月26日	83,164	港北芸能愛好会
9	9月29日	50,000	匿名
10	10月31日	33,250	港北邦楽協会
11	11月7日	12,544	港北芸能協会会长工藤祐一
12	11月18日	80,000	一般社団法人神奈川青色申告会
13	11月17日	100,000	横浜港北ロータリークラブ
14	11月27日	6,000	港北三曲会
15	11月28日	10,000	視覚障害を理解する会
16	12月9日	50,000	村田二郎
17	12月16日	6,880	PCぱれっと
18	12月21日	29,545	表谷町内会婦人部
19	12月21日	150,000	リーダー電子株式会社
20	12月28日	40,930	老人福祉センター菊名寿楽荘
21	12月30日	56,527	株式会社横浜アリーナ
22	1月25日	145	港北区中学校個別支援学級
23	1月30日	10,000	匿名
24	2月7日	50,000	匿名
25	2月23日	80,000	神奈川法人会女性部会
26	2月24日	500,000	久保寺豊子
27	2月20日	5,000	匿名
28	3月17日	5,000	匿名
合計		1,765,706	

寄付物品

No.	寄付日	物品	配分先
1	4月6日	家具調ポータブルトイレ	個人宅
2	4月7日	五月人形	どろっぷさてらいと
3	4月13日	レゴブロック・外国製おもちゃ	聖保育園
4	6月7日	電動車椅子2台	特別養護老人ホーム港北みどり園
5	6月13日	自走式車椅子	やすらぎの家
6	9月12日	ベスト10枚	ボランティア連絡会
7	12月17日	ランドセル3台、スニーカー10足	ランドセル(生活保護課へ) スニーカー(びーのびーのへ)
8	2月10日	パジャマ類一式	下田地域ケアプラザ 大豆戸地域ケアプラザ 老人福祉センター横浜市寿楽荘
9	2月22日	介護用おむつ、大人用尿取りパッド	下田地域ケアプラザ、 大豆戸地域ケアプラザ
10	2月27日	介護用おむつ	下田地域ケアプラザ、 大豆戸地域ケアプラザ
11	3月23日	介護用リハビリパンツ	下田地域ケアプラザ
12	3月24日	衣類	ボランティア連絡会(予定)
13	3月30日	シルバーカー、杖、リハビリパンツ	高田地域ケアプラザ 下田地域ケアプラザ
14	3月30日	自走式車椅子	ウェルケア新吉田

平成28年度年末たすけあい配分報告書

①	『要援護世帯への配分』	単位：(円)
計	422世帯 717人	2,827,000
②	『社会福祉施設への配分』	
計	58施設	815,000
③	『社会福祉団体への配分』	
計	244団体	20,949,187

横浜市社協長期ビジョン2025 中期計画（H26～H30）

重点取組1 身近な地域のつながり・支えあい活動の推進

NO.	事業 NO.		事業名
1	重点	1－1	身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業
2	重点	1－2	地域の支えあい活動のための担い手育成
3		1－3	地区社協支援強化
4		1－4	区地域福祉保健計画(地区別計画)の推進
5		1－5	生活困窮者自立支援法への対応

重点取組2 地域における権利擁護の推進

NO.	事業 NO.		事業名
6	重点	2－1	権利擁護事業
7	重点	2－2	法人後見事業
8	重点	2－3	市民後見人養成・活動支援事業
9	重点	2－4	横浜市障害者後見的支援制度

重点取組3 幅広い福祉保健人材の育成

NO.	事業 NO.		事業名
10	重点	3－1	幅広い福祉教育(啓発)の実施
11	重点	3－2	企業の地域貢献活動の充実
12	重点	3－3	当事者の想いが実現できる地域づくり
13	重点	3－4	福祉保健従事者の育成
14		3－5	「セイフティーネットプロジェクト横浜」支援事業
15		3－6	地域福祉活動推進者の養成
16		3－7	ボランティア活動の推進・支援事業
17		3－8	福祉人材の確保支援事業

重点取組4 会員活動と地域福祉の推進

NO.	事業 NO.		事業名
18	重点	4－1	会員の拡充と連携による協議体としての機能強化
19	重点	4－2	市社協と区社協の部会(分科会)活動の推進
20	重点	4－3	部会を超えた課題解決の仕組みづくり

重点取組5 社協の発展に向けた運営基盤の強化

NO.	事業 NO.		事業名
21	重点	5－1	調査・研究・企画および広報機能の強化
22	重点	5－2	地域福祉活動財源確保の取組強化
23	重点	5－3	災害に備えた職員の配置体制や業務継続計画の整備
24		5－4	人事異動、人事考課、研修を含めた人材育成の推進
25		5－5	横浜市地域福祉保健計画の推進
26		5－6	移動情報センター
27		5－7	外出支援サービス(委託事業)
28		5－8	生活福祉資金貸付事業
29		5－9	効果的な助成金制度の構築・実施
30		5－10	市社協運営施設の機能強化
31		5－11	災害時のボランティアコーディネート機能の推進



平成28年度 港北区社会福祉協議会決算概要

平成28年度決算状況として、港北区社協は会費・賛助会費収入の比率が多いことが挙げられます。昨年度に比べ56万円ほど少なくなっていますが、収入の比率としてはほぼ同様（20%）でした。特に賛助会費は地区社協活動の貴重な原資となっています。更に今年度は遺贈として寄付をいただきました。支出面では、みんなの助成金等の助成金支出が約50%となっており、地域活動や福祉活動などへ活かしていただいている。

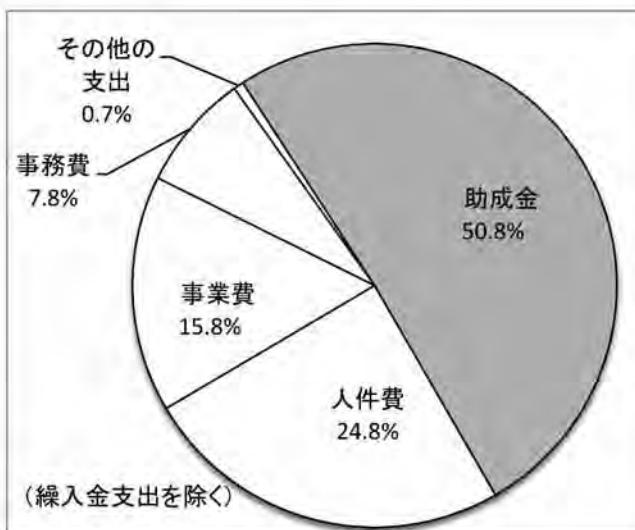
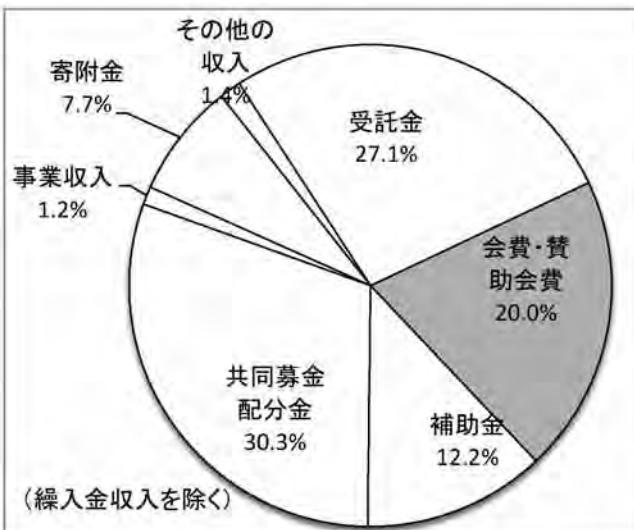
平成28年度主な大きな事業の動向として、①ボランティアセンター運営の移管②老人クラブ連合会の移転③生活支援体制整備事業の開始があり、その影響から事業別でみると収支面では若干マイナスが生じ、事業区分間にて補足をしています。

A 収入の内訳

		(単位:円)
受託金		31,030,833
会費・賛助会費		22,849,208
補助金		13,971,652
共同募金配分金		34,639,491
事業収入		1,376,410
寄附金		8,793,088
その他の収入		1,647,487
サービス区分間繰入金収入		19,087,752
合計		133,395,921
内部取引消去		△ 19,087,752
拠点合計		114,308,169

B 支出の内訳

		(単位:円)
助成金		54,505,245
人件費		26,616,152
事業費		16,963,341
事務費		8,388,218
その他の支出		721,710
サービス区分間繰入金支出		19,087,752
合計		126,282,418
内部取引消去		△ 19,087,752
拠点合計		107,194,666



C 区分(事業別)毎の内訳

区分	収入決算額①	支出決算額②	収支差額③=①-②
法人運営	35,596,538	40,844,943	△ 5,248,405
ボランティアセンター事業	380,500	339,062	41,438
地区社協活動支援事業	15,950,000	14,795,529	1,154,471
福祉保健活動拠点運営	16,780,492	16,812,181	△ 31,689
共同募金配分事業	34,682,248	31,945,206	2,737,042
善意銀行運営	1,765,706	1,853,000	△ 87,294
送迎サービス事業	4,381,510	4,104,110	277,400
移動情報センター事業	8,759,715	9,303,848	△ 544,133
権利擁護事業	376,460	386,922	△ 10,462
地域福祉推進事業	200,000	229,760	△ 29,760
みんなの助成金配分事業	14,205,000	12,875,367	1,329,633
福祉基金	317,752	317,752	0
合計	133,395,921	133,807,680	△ 411,759
内部取引消去	△ 19,087,752	△ 19,087,752	0
拠点区分合計	114,308,169	114,719,928	△ 411,759

平成28年度 資金収支計算書総括表

(事業区分)		事業活動による収支 (月別的な資金の収支)				施設整備等による収支 (固定資産物品の購入などの収支)				その他の活動による収支 (基金積立金や借入金などの収支)				
		収入①	支出②	収支差額③=①-②	支出④	収入⑤	収支差額⑥=⑤-④	収入⑦	支出⑧	収支差額⑨=⑦-⑧	予備費⑩	当期資金収支差額⑪=⑩-⑨	当期末支払資金残高⑫	
法人運営	34,978,786	16,900,561	18,078,225	0	0	617,752	23,944,382	△ 23,326,630	0	△ 5,248,405	25,609,491	20,361,086	(前年度からの繰越金)	
ホーリングセントラル事業	227,500	339,062	△ 111,562	0	0	153,000	0	153,000	0	41,438	2,001,383	2,042,821	(前年度からの繰越金)	
地区協活動支援事業	650,000	14,795,529	△ 14,145,529	0	0	15,300,000	0	15,300,000	0	1,154,471	3,970,438	5,124,909	(前年度からの繰越金)	
福祉保健活動拠点運営	16,780,492	16,498,981	281,511	0	313,200	△ 313,200	0	0	0	△ 31,689	463,659	431,970	(前年度からの繰越金)	
共同募金配分事業	34,682,248	31,945,206	2,737,042	0	0	0	0	0	0	2,737,042	12,140,725	14,877,767	(前年度からの繰越金)	
善意銀行運営	1,765,706	0	1,765,706	0	0	0	0	1,853,000	△ 1,853,000	0	△ 87,294	5,679,470	5,592,176	
送迎サービス事業	4,064,510	4,104,110	△ 39,600	0	0	317,000	0	317,000	0	277,400	1,765,385	2,042,785	(前年度からの繰越金)	
移動情報センター運営事業	7,759,715	9,303,848	△ 1,544,133	0	0	1,000,000	0	1,000,000	0	△ 544,133	1,361,216	817,083	(前年度からの繰越金)	
権利擁護事業	376,460	386,922	△ 10,462	0	0	0	0	0	0	△ 10,462	455,158	444,696	(前年度からの繰越金)	
地域福祉推進事業	200,000	45,080	154,920	0	184,680	△ 184,680	0	0	0	△ 29,760	354,765	325,005	(前年度からの繰越金)	
みんなの助成金配分事業	12,505,000	12,875,367	△ 370,367	0	0	1,700,000	0	1,700,000	0	1,329,633	8,780	1,338,413	(前年度からの繰越金)	
福祉基金	317,752	0	317,752	0	0	0	0	317,752	△ 317,752	0	0	0	(前年度からの繰越金)	
合計	114,308,169	107,194,666	7,113,503	0	497,880	△ 497,880	19,087,752	26,115,134	△ 7,027,382	0	△ 411,759	53,810,470	53,398,711	(前年度からの繰越金)
内部取引消去	0	0	0	0	0	0	△ 19,087,752	△ 19,087,752	0	0	0	0	0	
拠点区分合計	114,308,169	107,194,666	7,113,503	0	497,880	△ 497,880	0	7,027,382	△ 7,027,382	0	△ 411,759	53,810,470	53,398,711	(前年度からの繰越金)

法人単位貸借対照表
平成29年03月31日現在

人業人：法事法事人：法人全體
人：社會福祉法人 橫浜市港北區社會福利協議會

人業法事法社會全體社法人

平成29年03月31日現在

平成29年03月31日現在

第一樣式

1 / 1

資産の部		負債の部	
	当年度末	前年度末	増減
流動資産			
現金預金	61,776,972	59,904,895	2,447,495
事業未収金	77,158	59,156,469	2,620,503
未収金	0	74,990	2,168
未収収益	200,000	585,061	△585,061
前払金	0	0	200,000
前払費用	298,260	3,650	△3,650
仮払金	0	84,725	213,535
固定資産			
基本財産	238,283,809	221,434,795	16,849,014
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
その他の固定資産	235,283,809	218,434,795	16,849,014
建物	9,929,080	0	9,929,080
車輌運搬具	1,621,234	1,821,010	△199,776
器具及び備品	793,474	701,146	92,328
投資有価証券	0	0	0
社会福祉事業基金積立資産	222,940,021	215,912,639	7,027,382
資産の部合計	300,636,199	281,339,690	19,296,509
純資産の部合計	291,682,520	275,245,265	16,437,255
△267,374			
△65,662			
3,192,290			
0			
△282,000			
7,027,382			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			
7,027,382			
9,691,873			
15,206,049			
0			
△282,000			

計算書類に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券等

償却原価法（定額法）による。

②上記以外の有価証券で時価のあるもの

決算日の市場価格に基づく時価法による。

(2)固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定額法による減価償却を実施している。

②無形固定資産（リース資産を除く）

残存価額を0円とした定額法による減価償却を実施している。

③リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を0円とする定額法による。

(3)消費税等の会計処理

当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

3. 重要な会計方針の変更

(1)新たな会計基準の採用

当年度より従来採用していた「社会福祉法人会計基準の制定について」（平成23年7月27日厚生労働省雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長、老健局長通知、雇児発0727第1号・社援発0727第1号・老発0727第1号、最終改正平成27年9月25日雇児発0925第1号・社援発0925号第1号・老発0925第1号）に替えて「社会福祉法人会計基準」（平成28年3月31日厚生労働省令第79号、以下「会計基準」という）を採用することとした。

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1)法人全体の計算書類(第1号1様式、第2号1様式、第3号1様式)

- (2) 事業区分別内訳表(第1号2様式、第2号2様式、第3号2様式)
当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 法人運営及び区社協実施事業拠点計算書類(第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)
- (7) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))
- (8) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪))
- (9) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 ア 法人運営及び区社協実施事業拠点(社会福祉事業)
 法人運営
 ボランティアセンター事業
 地区社協活動支援事業
 福祉保健活動拠点運営
 共同募金配分事業
 善意銀行運営
 送迎サービス事業
 移動情報センター事業
 権利擁護事業
 地域福祉活動推進事業
 みんなの助成金配分事業
 福祉基金

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	30,000,000
合計	3,000,000	0	0	30,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	10,000,000	70,920	9,929,080
車輌運搬具	4,501,636	2,880,402	1,621,234
器具及び備品	4,224,878	3,431,404	793,474
合計	18,726,514	6,382,726	12,343,788

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
横浜市平成24年度第3回「ハマ債5」公債	50,000,000	50,010,000	10,000
横浜市平成24年度第4回「ハマ債5」公債	50,000,000	49,985,000	-15,000
横浜市平成24年度第4回「ハマ債5」公債	50,000,000	50,013,100	13,100
横浜市平成27年度第3回「ハマ債5」公債	20,000,000	19,863,900	-136,100
合計	170,000,000	169,872,000	-128,000

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な偶発債務

該当なし

13. 重要な後発事象

該当なし

14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

財産目録
平成29年03月31日現在

法人:社会福祉法人 横浜市港北区社会福祉協議会
事業:法人全体

(単位:円)									
貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額			
I 資産の部									
1 流動資産									
現金預金	—	—	—	—	—	61,776,972			
現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	98,200			
小口現金	—	—	—	—	—	50,000			
小口現金(一般)	—	—	—	—	—	25,000			
小口現金(共募)	—	—	—	—	—	25,000			
その他の現金	—	—	—	—	—	48,200			
その他の現金	—	—	—	—	—	48,200			
預貯金	—	—	—	—	—	61,678,772			
普通預金	—	—	—	—	—	61,678,772			
1 普通預金(一般)	川崎信用金庫	—	運転資金として	—	—	40,028,246			
2 普通預金(共募)	川崎信用金庫	—	運転資金として	—	—	16,058,250			
3 普通預金(善銀)	川崎信用金庫	—	運転資金として	—	—	5,592,176			
4 振替口座(一般)	大倉山郵便局	—	振替口座として	—	—	0			
5 普通預金(生福金)	川崎信用金庫	—	—	—	—	0			
7 振替口座(世帯会費)	大倉山郵便局	—	振替口座として	—	—	0			
8 振替口座(賛助会費)	大倉山郵便局	—	振替口座として	—	—	0			
9 普通預金(遺贈)	みずほ銀行	—	管理費支払い	—	—	100			
事業未収金	川崎信用金庫	—	あんしんセンター利用料	—	—	77,158			
未収金	—	—	—	—	—	0			
未収収益	—	—	日赤負担分	—	—	200,000			
前払金	—	—	—	—	—	0			
前払費用	—	—	法人運営・移動情報センター保険料	—	—	298,260			
仮払金	—	—	—	—	—	0			
流動資産合計				62,352,390					
2 固定資産									
(1) 基本財産									
定期預金	川崎信用金庫	—	法人運営として	0	0	3,000,000			
基本財産特定預金	—	—	—	0	0	3,000,000			
定期預金(基本財産)	—	—	基本財産として	0	0	3,000,000			
基本財産合計				3,000,000					
(2) その他の固定資産									
建物	港北区日吉2丁目391番地	2016年度	法人運営／管理運営に使用	10,000,000	70,920	9,929,080			
車輌運搬具	日産セレナ他2台	—	送迎／外出支援サービス 地域福祉推進	4,501,636	2,880,402	1,621,234			
器具及び備品	紙折り機他	—	法人運営業務に使用	4,224,878	3,431,404	793,474			
社会福祉事業基金積立資産	—	—	—	0	0	222,940,021			
普通預金(一般①)	—	—	—	0	0	15,912,639			
普通預金(一般②)	—	—	—	0	0	37,027,382			
国内公社債(横浜市平成24年度第3回 ハマ債5①)	野村證券	—	みんなの助成金、身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業、地区社協活動・小地域活動の支援を推進するための原資	0	0	50,000,000			
国内公社債(横浜市平成24年度第4回 ハマ債5①)	野村證券	—	みんなの助成金、身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業、地区社協活動・小地域活動の支援を推進するための原資	0	0	50,000,000			
国内公社債(横浜市平成24年度第4回 ハマ債5②)	みずほ証券	—	みんなの助成金、身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業、地区社協活動・小地域活動の支援を推進するための原資	0	0	50,000,000			
国内公社債(横浜市平成27年度第3回 ハマ債5)	野村證券	—	みんなの助成金、身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業、地区社協活動・小地域活動の支援を推進するための原資	0	0	20,000,000			
その他の固定資産合計				235,283,809					
固定資産合計				238,283,809					
資産合計				300,636,199					
II 債負の部									
1 流動負債									
事業未払金	—	—	保守・業務委託費	—	—	1,115,514			
その他の未払金	—	—	—	—	—	1,038,438			
未払費用	—	—	人件費・事務費	—	—	6,799,727			
預り金	—	—	—	—	—	0			
流動負債合計				8,953,679					
固定負債合計				0					
負債合計				8,953,679					
差引純資産				291,682,520					

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輌運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輌番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

監査報告書

平成29年5月29日

社会福祉法人横浜市港北区社会福祉協議会
会長 飯山 精三 様

監事 梶原清見
監事 生稻悦男

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます